

令和3年度
事業計画

<公1>1 展覧会

1-1. 本部展

第54回日本いけばな芸術展…………… P. 1～2

1-2. 地区展

東部地区研修懇話会…………… P. 3

九州地区研修懇話会…………… P. 4

1-3. 特別企画展 令和3年度は実施なし

<公1>2 調査、資料収集 令和3年度は実施なし

<公1>3 会誌・事務局報の発行、WEBサイトの運営…………… P. 5～6

<公1>4 「こどものいけばな」頒布…………… P. 7

<公1>5 国民文化祭への参加

第35回国民文化祭・みやざき2020…………… P. 8

第36回国民文化祭・わかやま2021…………… P. 9

<公1>6 助成（非応募型）及び寄附…………… P. 10

<公1>7 協力事業

TWILIGHT EXPRESS 瑞風…………… P. 11

神戸まつり…………… P. 12

<公1>8 委託事業 令和3年度は実施なし

その他の事業（相互扶助等事業）

<他1>認証式…………… P. 6

<他2>周年事業 令和3年度は実施なし

第54回日本いけばな芸術展 開催要項 (案)

- 名称 第54回日本いけばな芸術展
- 主催 公益財団法人 日本いけばな芸術協会
- 会期 令和3年9月30日(木)～10月5日(火)
 第1次展 9月30日(木)～10月1日(金) いけこみ9月29日(水)
 第2次展 10月2日(土)～10月3日(日) いけこみ10月1日(金)
 第3次展 10月4日(月)～10月5日(火) いけこみ10月3日(日)
 ※いけこみ・あげ花の時間は二部制または三部制
- 会場 東京 日本橋高島屋 8階ホール 1階正面ステージ 草月流
- 後援予定 文化庁 他
- 入場料 当日券1,000円(高校生以下無料) 前売券800円 (消費税込み)
- 出品者 本部役員(副会長・相談役・理事長・副理事長)6名(通し出品)
 東部既加入流派 203流派を対象
 (予定総数 花席246席 出品数206名～546名)
- 花席 本部役員席 6席 間口1,800×奥行1,800×高さ300
 流派席A 50席 間口2,100×奥行1,800×高さ300 *3人席の大きさ
 流派席B 30席 間口1,200×奥行1,200×高さ600 *1人席の大きさ
 (BOX席 900×900×高さ450)

参加料

花席種類	参加料(1席)	前売券(招待券)
本部役員席	200,000円	500(500)枚
流派席A	200,000円	500(500)枚
流派席B	100,000円	300(300)枚

- 開会式 9月30日(木) 午前9時(予定)
 名誉総裁常陸宮妃殿下のテープカットで開会、その後、会場御巡覧予定
- こどもいけばな体験教室 開催未定
- 出品申込 家元・流派代表者へ関係書類送付。申込書へ記入のうえ東部事務局へ返送。
- 出品説明会 日 時：7月～8月予定
 会 場：東京都内 オンラインができる会場を予定
 オンラインで参加できるようにする。出欠をとる時に荷物の郵送希望を確認(着払い)
- 参加料納入 出品代表者説明会で配布の明細書にもとづき、流派一括で8月31日(火)までに
 東部事務局へ納付

<他1>認証式 其他この法人の目的達成に必要な事業

- 認証式 日 時：9月30日(木) 正午開会
 会 場：ホテルニューオータニ東京「鶴東の間」
 会 費：15,000円
 名誉総裁ご臨席のもとに会員認証式を執り行う予定

収支予算書		(単位：円)	
< 収入の部 >		< 支出の部 >	
花展収益(参加料)	39,400,000	催事賃借料(設営費)	29,000,000
花展収益(入場料)	800,000	催事会議費	1,600,000
式典収益(認証式参加会費)	4,500,000	給料手当	300,000
		旅費交通費	750,000
		通信運搬費	1,200,000
		消耗品費	350,000
		印刷製本費	4,800,000
		委託費	1,000,000
		広告費	200,000
		雑費	1,000,000
		認証式	4,500,000
合 計	44,700,000	合 計	44,700,000

東部地区研修懇話会（案）

令和4年度に開催を予定している東部地区での展覧会を見据え、東部地区会員や一般を対象として実施する。いけばなと地域文化の振興を探ること、会員の帰属意識を高めること、地域との懇親を更に深めることを目的とする。

実施時期 令和3年10月～11月頃
 開催地 東部地区内
 参加者 東部地区会員、一般出品予定者、東部役員 定員150名予定
 候補地(案) 未定
 予算

<収入の部>		<支出の部>	
参加費@2,000×150名	300,000	催事賃借費	500,000
		催事会議費	500,000
		旅費交通費	200,000
		通信運搬費	100,000
		雑費	200,000
合計		合計	1,500,000
	300,000		

東部地区 会員数

2,300名（令和2年10月1日現在）

（単位：名）

	評議員	理事	特別 参与	参与	常任 委員	名誉特 別会員	特別 会員	正会員	計
北海道				1	1	21	48	36	107
青森					1	2	18	12	33
岩手				1		2	17	19	39
秋田			1	2		2	29	14	48
山形						2	7	12	21
宮城		1	2	2	1	8	22	28	64
福島					1	4	13	13	31
新潟				2	1	7	24	24	58
富山				1	2	8	16	16	43
長野				1		20	58	52	131
山梨					1	5	15	7	28
静岡		1		1	2	11	34	34	83
群馬						6	11	21	38
栃木	1			1		9	17	11	39
茨城				2		5	16	23	46
埼玉	3	3	2	2	4	29	98	133	274
千葉	1		1	4	1	15	67	76	165
神奈川	2	1	1	5	4	36	116	163	328
東京	9	12	4	10	25	71	257	336	724
計	16	18	11	35	44	263	883	1030	2300

九州地区研修懇話会(案)

令和3年に開催する「創立55周年記念日本いけばな芸術九州展」を見据え、九州地区会員を対象として実施、会員の帰属意識を高め、懇親をさらに深めることを目的とする。

実施時期 令和3年9月

開催地 熊本市

人数 100名 九州地区会員、役員

参加会費 2,000円

候補地 熊本鶴屋百貨店鶴屋ホール 熊本城

予算(単位:円)

<収入>

受取会費 200,000 参加費 100名

<支出>

催事賃借料 500,000 会場・茶菓

催事会議費 500,000 役員交通費、宿泊費

旅費交通費 200,000 職員交通費、宿泊費

通信運搬費 100,000 案内他

雑費 200,000 熊本城入園料他

200,000

1,500,000

九州地区会員数 200名 (令和2年6月1日現在)

(単位:名)

	本部 役員	特別 参与	参与	監事	評議員	常任 理事	理事	常任 委員	会員	計
福岡		2	4		2			2	84	94
佐賀									12	12
長崎									15	15
熊本									33	33
大分									9	9
宮崎			1						16	17
鹿児島								1	10	11
沖縄									9	9
計	0	2	5	0	2	0	0	3	188	200

会誌「花」第46号(案)

・掲載内容

令和2年度恒例事業報告

- 1 会長（55周年にむけて）
 - 2 副会長・相談役・理事長・副理事長（55周年に向けて作品写真）
 - 3 第22回いけばな褒賞杯授与
 - 4 令和2年年度協力事業報告
 - ・JR西日本トワイライトエクスプレス瑞風
 - ・次世代国産花き産業確立推進事業フラワーゼミ
 - 5 いけばな芸術普及活動事業
 - 6 第22回いけばな褒賞杯受賞者紹介
 - 7 令和2年度定時理事会・評議員会報告
- 令和2年度収支決算報告
都道府県別会員数

企画(案)

- ① 第53回日本いけばな芸術展誌上展覧会（出品予定流派を対象、希望流派掲載）
- ② 2025年大阪・関西万博にむかって
—1970年第3回日本いけばな芸術展をみる—
- ③ 対談「いけばなの未来に向けて—ミレニアム世代の場合—」

- ・作成部数 4,300部
- ・発行時期 令和3年(2021)6月
- ・編集担当 西部

・収支予算書(単位:円)

印刷製本費	3,000,000	印刷製本費
通信運搬費	450,000	発送費
会議費	100,000	役員交通費
雑費	50,000	振込手数料他
支出合計	3,600,000	

事務局報 (案)

- ・東部 発行時期 年2回 (6月・12月) 発行
- ・予算 1,200,000 円

(単位：円)

通信運搬費	450,000	事務局報発送費 第68・69号
印刷製本費	700,000	印刷製本費 第68・69号
雑費	50,000	振込手数料他
	1,200,000	

- ・西部 発行時期 年3回 (4月・8月・12月) 発行
- ・予算 1,500,000 円

(単位：円)

会議費	100,000	役員交通費、昼食代
通信運搬費	700,000	事務局報発送費 第150・151号・152号
印刷製本費	650,000	印刷製本費 第150・151号・152号
雑費	50,000	振込手数料他
	1,500,000	

WEBサイトの運営 (案)

- ・ホームページ・SNS
 - ① 情報公開の更新
 - ・令和3年度事業計画の掲載
 - ・令和2年度事業報告の掲載
 - ・令和2年度会計報告の掲載
(収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)
 - ・令和3年度収支予算書の掲載
 - ② 新着情報、流派紹介、リンクなど随時更新
 - ③ いけばなの花展情報ページ制作
 - ④ ディスクロージャリー (情報公開)
 - ⑤ SNSとの連携、SEO対策
- ・予算 広告費 1,000,000 円

「こどものいけばな」「はじめよう！いけばな」頒布（案）

「こどものいけばな」「はじめよう！いけばな」は、こどもいけばな体験教室やワークショップにおいてテキストとして使用し参加者に贈呈している。また、展覧会場等や事務局で販売を行っている。

「こどものいけばな」

贈呈分（見込み）

第35回国民文化祭・みやざき2020 体験教室	80冊
令和3年度新入会者 新入会者に1冊贈呈、購入申込書を同封	170冊
合計	250冊

売却分（見込み）

展覧会場売却分	250冊
事務局売却分	1000冊
合計	1250冊

残部（見込み） 6000冊

「はじめよう！いけばな」

贈呈分（見込み）

第35回国民文化祭・みやざき2020 体験教室	40冊
令和3年度新入会者 新入会者に1冊贈呈、購入申込書を同封	170冊
合計	210冊

売却分（見込み）

展覧会場売却分	450冊
事務局売却分	2000冊
合計	2450冊

残部（見込み） 860冊

第35回国民文化祭・みやざき2020

第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

みんなで楽しむ いけばなの祭典

「公益財団法人日本いけばな芸術協会 いけばな体験教室」(案)

「公益財団法人日本いけばな芸術協会 いけばな芸術展」(案)

- テ ー マ 山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ
- 会 期 令和3年10月8日(金)～10日(日)
- 会 場 たかしんホール(宮崎県高鍋町中央公民館)
〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8113番地
- 担 当 者 宮崎県会員16名(参与1、名特3、特7、正5)、九州地区役員
6流派(池坊、小原流、華道高野山、新池坊、草月流、龍生派)
- 主 催 者 文化庁 厚生労働省 宮崎県 宮崎県教育委員会 高鍋町
高鍋町教育委員会 第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会 第35回国民文化祭、
第20回全国障害者芸術・文化祭高鍋町実行委員会
- 趣 旨 いけばな作品を展示し、いけばなの歴史・時代における花型・協会のあゆみのパネル展示。いけば
な体験を通じ、多くの世代に向けたいけばなの普及発展を目指す。
- 事業内容 ①いけばな作品の展示
②いけばな体験教室(一般、親子、障害のある方)
会期中各日とも11:00～、14:00～
参加費 無料
花材、協会テキスト、いけばなワークシートは進呈、
花器、剣山、はさみは貸出

予算(単位:円)

催事賃借費	350,000	設営他
催事会議費	400,000	役員交通費・宿泊費
旅費交通費	250,000	職員交通費、宿泊費
消耗品費	350,000	花材費
通信運搬費	50,000	案内他
雑 費	100,000	振込手数料他
	<u>1,500,000</u>	

第36回国民文化祭・わかやま2021
第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
きのくに花回廊「いけばなでつなぐ文化の和」(案)

テ ー マ 山青し 海青し 文化は輝く
 会 期 令和3年11月13日(土)～14日(日)
 会 場 和歌山城ホール(新市民会館) 和歌山県和歌山市 七番丁25
 担 当 者 西部役員
 主 催 者 文化庁、厚生労働省、和歌山県、和歌山県実行委員会、県内市町村、
 文化団体、障害者関係団体 等
 後 援 公益財団法人日本いけばな芸術協会
 趣 旨 いけばな作品を展示し、いけばなの文化史のパネル展示にて、多くの世代に向けたいけばな
 の普及発展を目指す。

事業内容 ①西部役員によるいけばな作品の展示
 ②いけばなの文化史のパネル展示

予算(単位:円)

催事賃借料	150,000	設営費他
催事会議費	450,000	役員交通費、宿泊費
旅費交通費補助	200,000	職員交通費・宿泊費(下見含む)
消耗品費	500,000	花材費補助
通信運搬費	100,000	案内他 DM 便
雑費	100,000	振込手数料他
	1,500,000	

助成（非応募型）及び寄附（案）

困っている人達（動物を含む）を助ける活動に資金を提供することを通して、
助け合いに支えられた豊かな人間性に根ざすより良き社会に近づけることを目的としている。

令和3年度 下記の団体に助成を行う予定

公益社団法人 日本動物福祉協会
公益財団法人 がん研究会

助成金予定 600,000 円

JR 西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風(案)

名 称 JR 西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風
 期 間 令和3年1月～12月 (45回)
 時 間 水曜・土曜の午前7時30分
 会 場 TWILIGHT EXPRESS 瑞風 5号車内
 内 容 ・平成30年より継続
 ・新大阪宮原支所内の走行前の車内において、作品を制作展示
 ・2泊3日、3泊4日の走行
 ・花器は、四季に合わせて交換
 ・パンフレットを車内のタブレットに監修として協会名を掲載

参加流派 西部評議員・理事流派

収支予算書 (単位：円)

<収入の部>

協力事業収益 2,700,000

2,700,000

<支出の部>

委託費 2,565,000 花材補助費

通信運搬費 30,000 案内他

雑費 105,000 振込手数料他

2,700,000

令和3年度 神戸まつりについて (案)

いけばなの日記念日登録、オリンピック・パラリンピック開催年、阪神淡路大震災より25年、神戸まつり50周年という節目を経て、西部地区でも応援の意味を含め、記憶と記録に残る復興支援に協力する。いけばなの日の普及のため、各都道府県での活動を告知、ピンバッチやシールなどを制作配布など、いけばなの普及活動を進める。

【復興支援】

阪神淡路大震災から25年経った神戸で、いけばなでの復興支援を行う。イベントに立ち寄った家族・子ども・兄弟姉妹・友人・会員の参加型の事業とする。

- ・日程 令和3年5月16日(日)
- ・事業内容 兵庫・熊本・福島生産の花弁を使用し、いけばなの日と神戸まつりのシンボルマークを花で描き、終了後は、花を参加者に配布。
会場にていけばなのアンケート調査を行う。
行政との連携にて、会場・備品の提供などを依頼。
- ・開催地 神戸港メリケンパーク
- ・協賛 神戸市
- ・参加者 「神戸まつり」参加者に依頼
会員へ参加・ボランティアの呼びかけ
- ・PR効果 組織の団結力を高める
ニュース価値の提供
参加者によるSNSを通じた情報拡散

【いけばなの日】

いけばなの日の普及活動については、本協会のホームページに「いけばなの日」のページを作成し、会員が所属する各都道府県いけばな協会のいけばなの日のイベントについて、告知する。また、ピンバッチ・シールなどを制作し配布する。

【予算(単位:円)】

催事会議費	50,000	役員・会員交通費
旅費交通費	50,000	職員交通費・宿泊費
消耗品費	1,510,000	花材費、OPP袋他
委託費	340,000	空中撮影・記録写真
雑費	550,000	ピンバッチ・振込手数料他
	<u>2,500,000</u>	